

平成27年

目黒区教育委員会

第23回定例会会議録

(平成27年6月23日開催)

第23回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成27年6月23日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会委員長	木村 肇
	教育委員会委員長職務代理者	小村 恵子
	教育委員会委員	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会教育長	尾崎 富雄

出席職員	教育次長	関根 義孝
	教育政策課長（学校統合推進課長兼務）	
		山野井 司
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	佐伯 英徳
	教職員・教育活動課長	濱下 正樹
	めぐろ学校サポートセンター長	増田 武
	統括指導主事	細田 真司
	統括指導主事	和田 孝
	生涯学習課長	金元 伸太郎
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		鈴木 敏由起
		山東 隆博

(午前9時開会)

- 委員長           それでは第23回目黒区教育委員会定例会を開会します。  
                      本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は小村委員です。  
                      それでは日程第1を議題といたします。

(日程第1       平成27年第2回区議会定例会における教育委員会に係る一般質問の答弁(要旨)について(報告事項))

- 説明員           (資料により説明)  
○委員長           ただいま傍聴の申請がございましたので、お諮りいたします。  
                      傍聴を許可したいと思いますますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 委員長           それでは傍聴を許可することといたします。  
                      なお、以後、傍聴の申請があった場合には、その都度許可することとし、委員の皆様にお伝えすることはいたしません。
- 委員長           この件についてご質問等ございますか。
- 委員             資料の10ページで、小林かなこ議員への答弁の中に、AEDを活用した応急処理の訓練と書いてありますが、これは非常に重要だと思っています。小・中学校の突然死の一つが、実は不整脈です。例えばボールを受け取ったときの衝撃、人とぶつかったときに受けたときの衝撃が、心臓の、とあるリズムのところを受けると、これは誰でも不整脈を起し得るということが、わかっています。小・中学生というのは、まだ胸壁が薄いために、その衝撃が強く伝わってしまう。これにはAEDが本当に有効で、それで戻すことができます。これは我々も一生に一度遭遇するかどうかですけれども、このAEDをすぐに使える、AEDを運用するということを全ての人が認識していれば、かなりの有効な手段です。ぜひこれは広めていただきたいなと思っています。
- 委員長           ほかにございませんでしょうか。よろしいでしょうか。  
                      特にないようですので、この報告を受けました。  
                      続きまして、日程第2を議題とします。

(日程第2 訴訟事件の報告について(報告事項))

○説明員 訴訟事件の報告につきまして、資料はございませんが、ご報告申し上げます。訴訟案件でございますので、詳細については現時点で申し上げられませんが、概要について申し上げます。

本日6月23日火曜日の企画総務委員会で、この学校事故に係る訴訟案件が取り上げられる予定になっております。この案件の概要でございますが、平成24年2月、目黒区立中学校におきまして、当時、教諭だった原告が、当時、第3学年の男子数名を口頭で指導し、注意した際に、そのうち1名の男子生徒から突き飛ばされるなどの暴行を受けた際に、教諭が両腕の打撲等の外傷を追い、さらには心因反応に罹患したことによりまして、平成27年6月5日付で目黒区に対して1,168万円余の損害賠償請求をしているというものでございます。

あくまで、先ほど申し上げましたが、訴訟案件でございますので、現時点で述べられるのは以上でございますが、しかるべき時期になりましたら、さらに報告をさせていただきたいと存じます。以上でございます。

○委員長 この件についてご質問等ございますか。

○委員長 特にないようですので、この報告を受けました。

ほかに何かございますでしょうか。

特にないようですので、本日の定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午前9時39分閉会)